

Ⅱ . 調 査 結 果 に つ い て

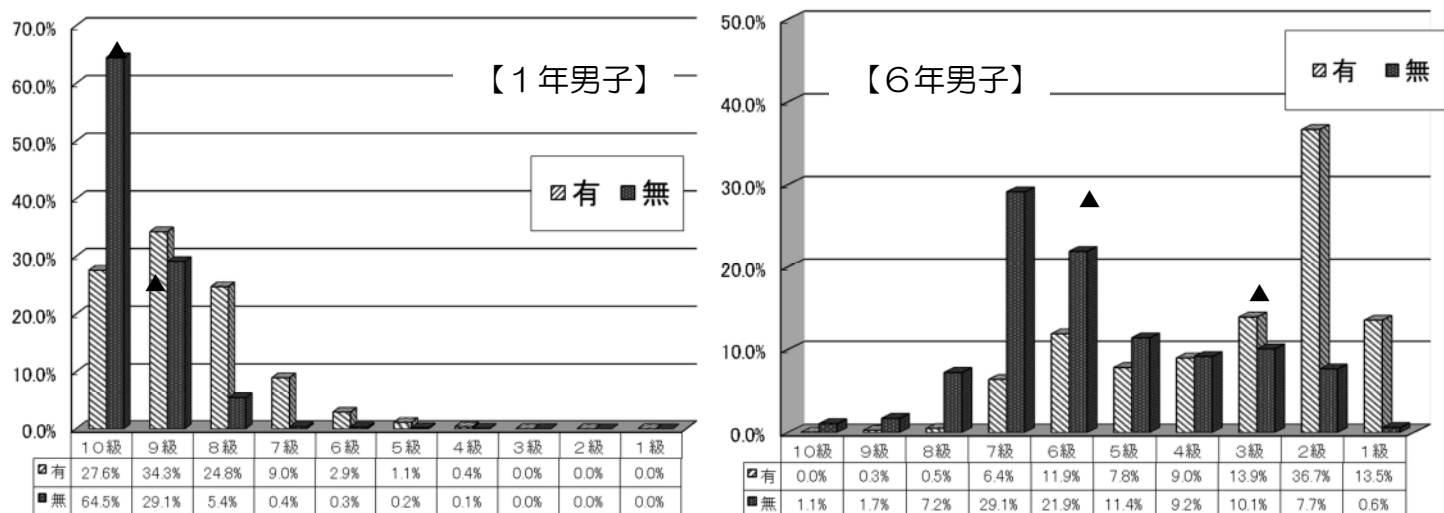
2. 平成26年度 スイミングスクール経験者・未経験者の泳力比較

平成26年度の調査人数を一週間以上スイミングスクールに通ったことのある子どもと、経験のない子どもに分け、どのくらい泳力に差があるか比較を行った。その結果はp12からp25のとおりである。

(1) 水泳能力調査集計結果表(スイミングスクール経験有無別)・・・p12～p13

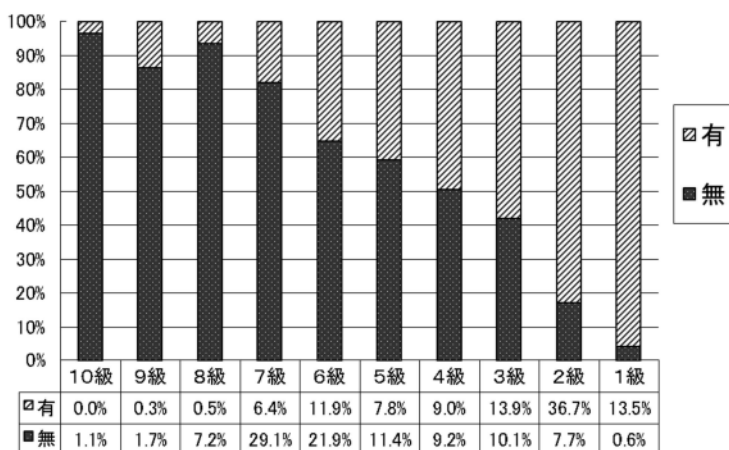
(2) スイミングスクール経験者・未経験者の比較・・・・・・・p14～p19

なお(2)については、スイミングスクール経験者・未経験者別に泳力級別にグラフ化したものであり、調査対象を小さい値(この場合は10級)から順にソートし、その中でちょうど中間値(50パーセンタイル値)を「▲」で表している。以下は(2)の見方について解説する。



上のグラフは左が1学年、右が6学年のスイミングスクール経験者・未経験者の比較グラフである。1学年では、スイミングスクールの経験の有無関係なく、10・9級に集中しており、50パーセンタイルの位置もあまり差がない。6学年になると、ほとんどの子どもが25m以上を泳げる(7級以上)ようになっているが、クロールなどの具体的な泳法取得(4級以上)については、スイミングスクール経験者の約7割がクロール・平泳ぎ等複数の泳法を習得しているが、未経験者については約3割にとどまっている。

【6年男子：スイミングスクール経験者(1週間以上)と未経験者の級別比較】



左のグラフは6学年男子の泳力級別にスイミングスクール経験者と未経験者の割合を示したものである。

スイミングスクール経験者であっても、水泳を苦手とする子どももいることがわかる。個人差に応じた学習過程を工夫し、泳力向上を図る必要があるとわかる。

次ページから、各学年男女別で、(1)スイミングスクール経験者・未経験者の比較と(2)スイミングスクール経験者・未経験者の比較のグラフを掲載する。

平成26年度 水泳能力調査集計結果表(1)

年	性	経験	調査人数	10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	合 計
1	男	有	1963	542	673	486	176	57	22	7	0	0	0	5044
		無	3081	1986	897	167	11	10	6	3	1	0	0	
	女	有	1421	398	535	317	116	31	20	4	0	0	0	4745
		無	3324	2224	931	132	12	13	10	2	0	0	0	
2	男	有	2275	214	522	601	537	240	78	35	19	22	7	5177
		無	2902	1064	1243	466	88	23	13	4	1	0	0	
	女	有	1797	174	465	516	421	135	39	14	12	12	9	4950
		無	3153	1212	1453	376	85	12	10	5	0	0	0	
3	男	有	2315	41	154	349	658	437	261	133	112	157	13	5048
		無	2733	376	891	895	428	94	36	7	5	1	0	
	女	有	1837	27	157	321	569	339	140	91	98	85	10	4688
		無	2851	364	1006	932	417	100	22	6	2	2	0	
4	男	有	2406	5	48	194	502	478	276	186	218	445	54	4998
		無	2592	100	359	855	759	289	95	55	42	36	2	
	女	有	2082	10	57	214	536	432	160	196	183	228	66	4981
		無	2899	125	439	1075	846	253	76	37	29	18	1	
5	男	有	2583	1	12	62	299	382	233	277	319	820	178	5120
		無	2537	48	103	409	960	521	188	113	104	88	3	
	女	有	2033	3	10	72	340	374	162	234	259	373	206	4920
		無	2887	32	151	546	1310	482	151	102	63	45	5	
6	男	有	2572	1	7	13	164	306	201	231	358	943	348	5367
		無	2795	30	48	202	814	613	319	256	282	214	17	
	女	有	2064	1	5	24	202	333	154	285	276	440	344	5032
		無	2968	31	60	297	1121	725	233	203	156	123	19	
計	男	有	14114	804	1416	1705	2336	1900	1071	869	1026	2387	600	30754
		無	16640	3604	3541	2994	3060	1550	657	438	435	339	22	
	女	有	11234	613	1229	1464	2184	1644	675	824	828	1138	635	29316
		無	18082	3988	4040	3358	3791	1585	502	355	250	188	25	

* 注 経験・・・ 有)スイミングスクール経験者(1週間以上)
 "・・・ 無)スイミングスクール未経験者

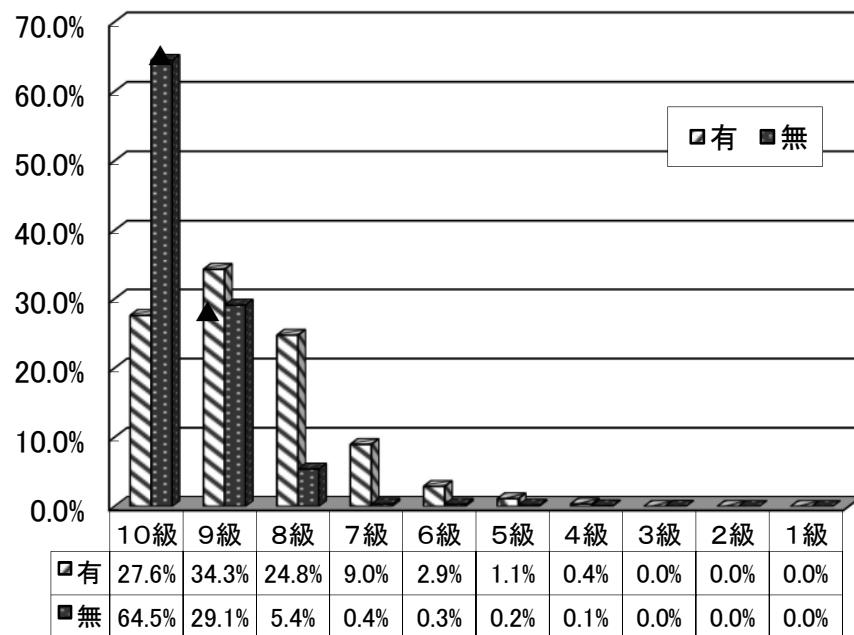
平成26年度 水泳能力調査集計結果表(2)

年	性	経験	調査人数	10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	合 計
1	男	有	1963	27.6%	34.3%	24.8%	9.0%	2.9%	1.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
		無	3081	64.5%	29.1%	5.4%	0.4%	0.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	女	有	1421	28.0%	37.6%	22.3%	8.2%	2.2%	1.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
		無	3324	66.9%	28.0%	4.0%	0.4%	0.4%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
2	男	有	2275	9.4%	22.9%	26.4%	23.6%	10.5%	3.4%	1.5%	0.8%	1.0%	0.3%	100%
		無	2902	36.7%	42.8%	16.1%	3.0%	0.8%	0.4%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	女	有	1797	9.7%	25.9%	28.7%	23.4%	7.5%	2.2%	0.8%	0.7%	0.7%	0.5%	100%
		無	3153	38.4%	46.1%	11.9%	2.7%	0.4%	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
3	男	有	2315	1.8%	6.7%	15.1%	28.4%	18.9%	11.3%	5.7%	4.8%	6.8%	0.6%	100%
		無	2733	13.8%	32.6%	32.7%	15.7%	3.4%	1.3%	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	100%
	女	有	1837	1.5%	8.5%	17.5%	31.0%	18.5%	7.6%	5.0%	5.3%	4.6%	0.5%	100%
		無	2851	12.8%	35.3%	32.7%	14.6%	3.5%	0.8%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	100%
4	男	有	2406	0.2%	2.0%	8.1%	20.9%	19.9%	11.5%	7.7%	9.1%	18.5%	2.2%	100%
		無	2592	3.9%	13.9%	33.0%	29.3%	11.1%	3.7%	2.1%	1.6%	1.4%	0.1%	100%
	女	有	2082	0.5%	2.7%	10.3%	25.7%	20.7%	7.7%	9.4%	8.8%	11.0%	3.2%	100%
		無	2899	4.3%	15.1%	37.1%	29.2%	8.7%	2.6%	1.3%	1.0%	0.6%	0.0%	100%
5	男	有	2583	0.0%	0.5%	2.4%	11.6%	14.8%	9.0%	10.7%	12.3%	31.7%	6.9%	100%
		無	2537	1.9%	4.1%	16.1%	37.8%	20.5%	7.4%	4.5%	4.1%	3.5%	0.1%	100%
	女	有	2033	0.1%	0.5%	3.5%	16.7%	18.4%	8.0%	11.5%	12.7%	18.3%	10.1%	100%
		無	2887	1.1%	5.2%	18.9%	45.4%	16.7%	5.2%	3.5%	2.2%	1.6%	0.2%	100%
6	男	有	2572	0.0%	0.3%	0.5%	6.4%	11.9%	7.8%	9.0%	13.9%	36.7%	13.5%	100%
		無	2795	1.1%	1.7%	7.2%	29.1%	21.9%	11.4%	9.2%	10.1%	7.7%	0.6%	100%
	女	有	2064	0.0%	0.2%	1.2%	9.8%	16.1%	7.5%	13.8%	13.4%	21.3%	16.7%	100%
		無	2968	1.0%	2.0%	10.0%	37.8%	24.4%	7.9%	6.8%	5.3%	4.1%	0.6%	100%
計	男	有	14114	5.7%	10.0%	12.1%	16.6%	13.5%	7.6%	6.2%	7.3%	16.9%	4.3%	100%
		無	16640	21.7%	21.3%	18.0%	18.4%	9.3%	3.9%	2.6%	2.6%	2.0%	0.1%	100%
	女	有	11234	5.5%	10.9%	13.0%	19.4%	14.6%	6.0%	7.3%	7.4%	10.1%	5.7%	100%
		無	18082	22.1%	22.3%	18.6%	21.0%	8.8%	2.8%	2.0%	1.4%	1.0%	0.1%	100%

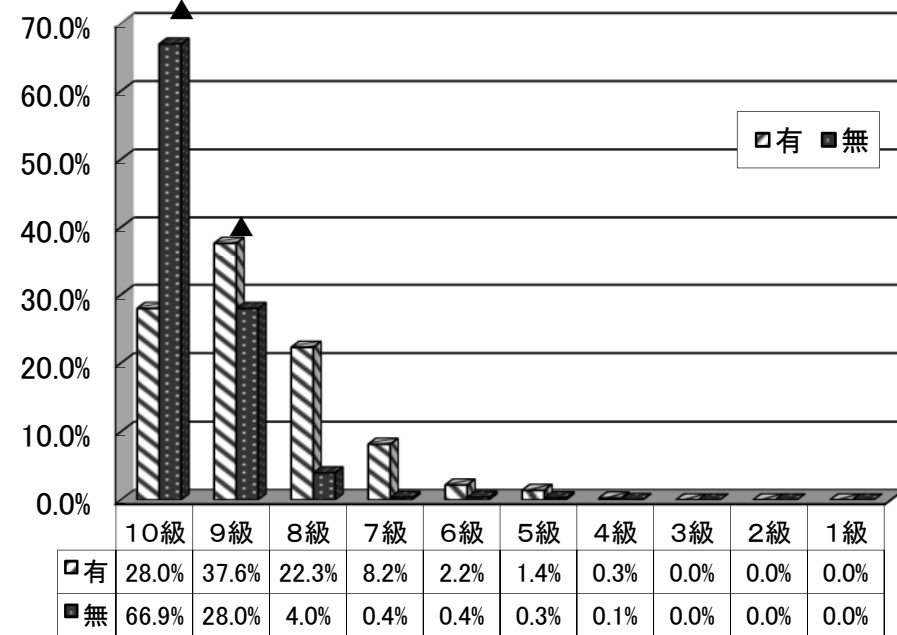
* 注 経験・・・ 有)スイミングスクール経験者(1週間以上)
 " 無)スイミングスクール未経験者

スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の50パーセンタイル値

（ 1年男子 ）

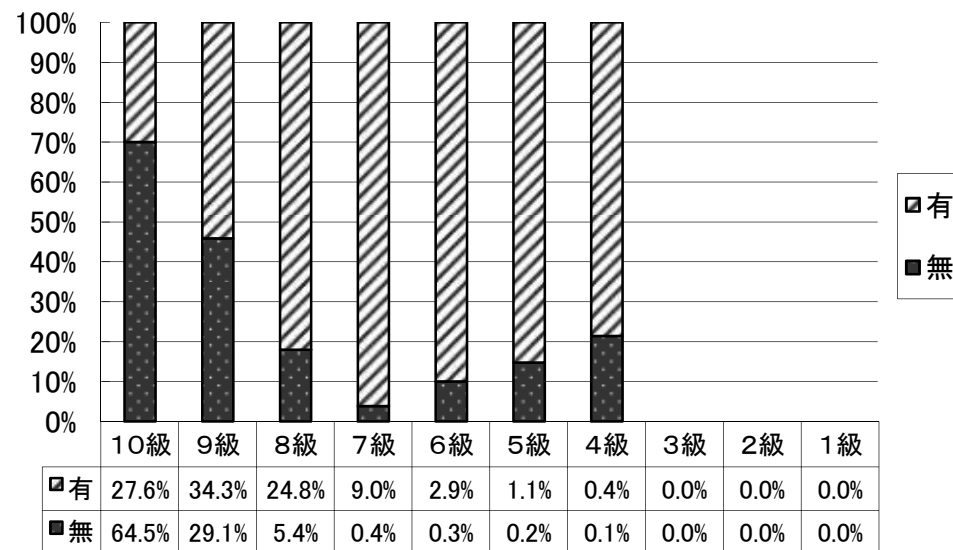


（ 1年女子 ）

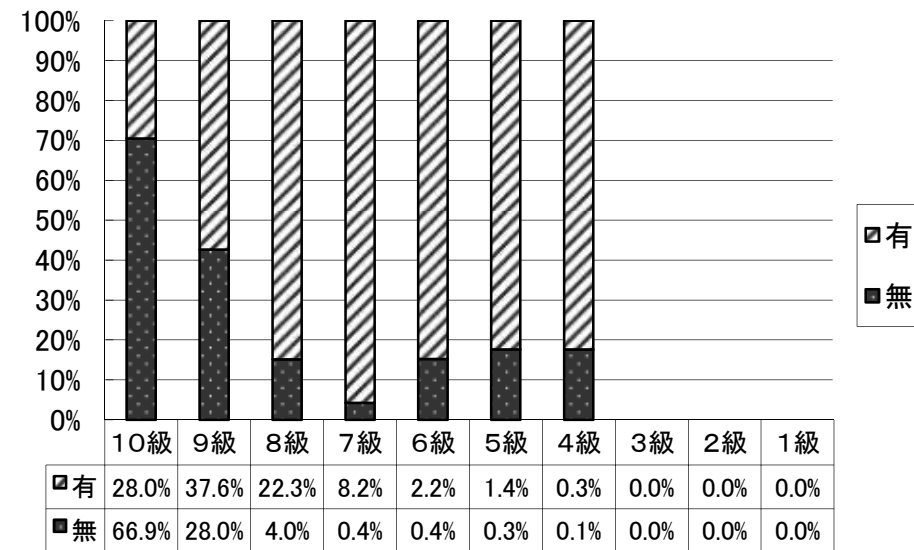


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の級別比較

（ 1年男子 ）

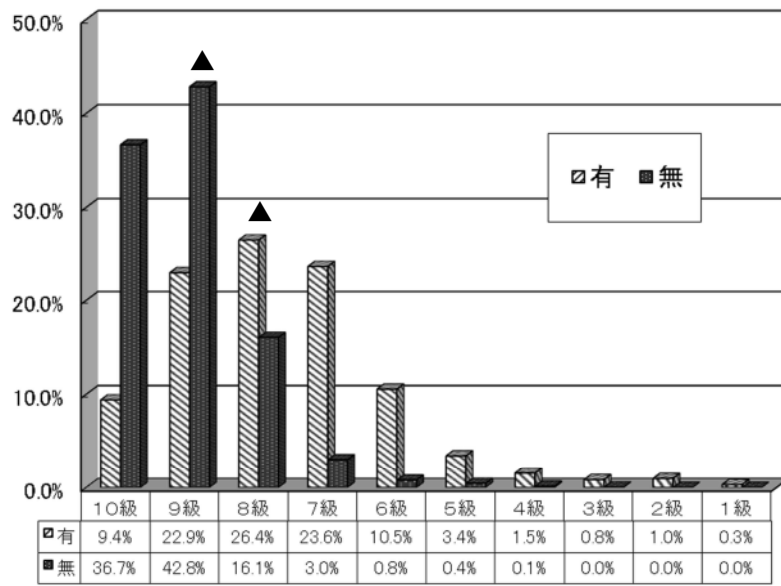


（ 1年女子 ）

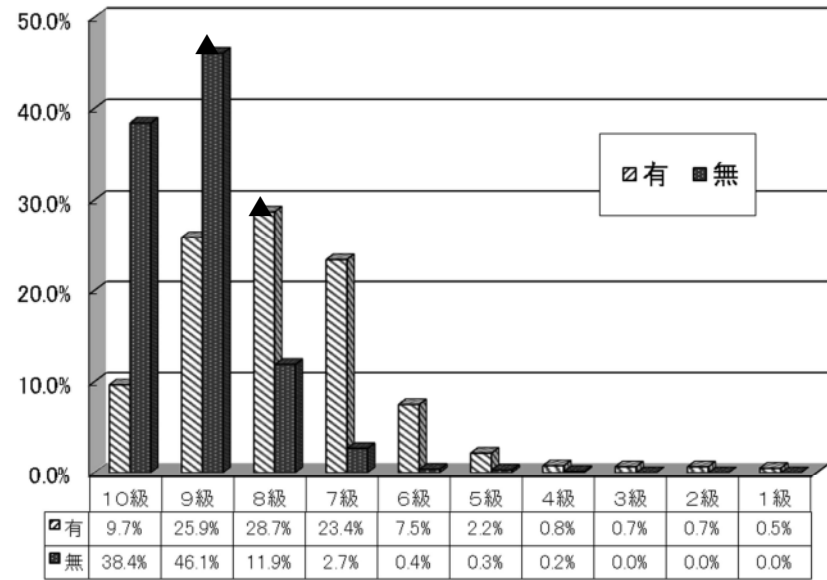


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の50パーセンタイル値

（ 2年男子 ）

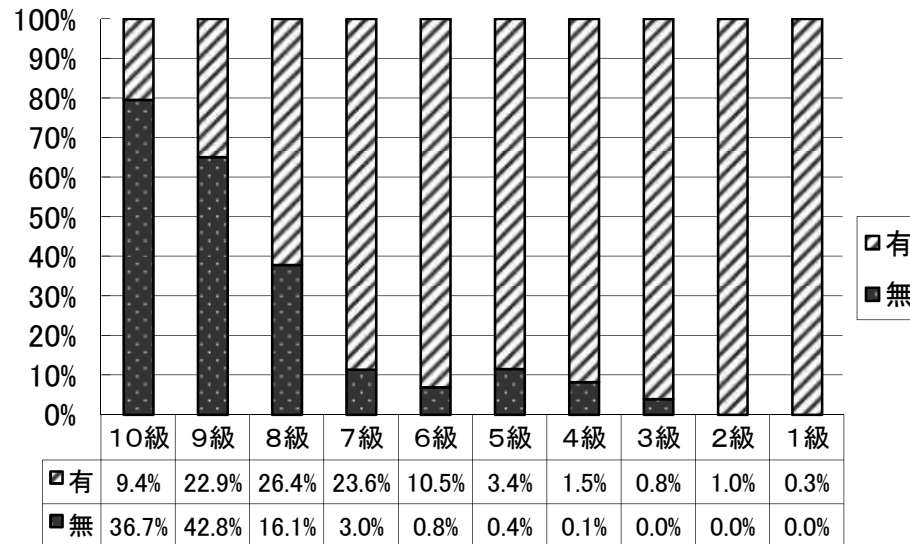


（ 2年女子 ）

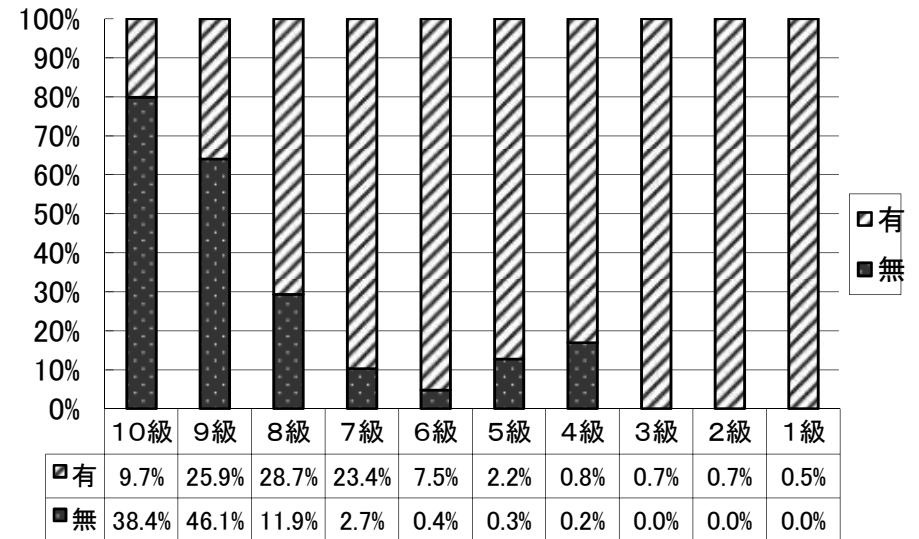


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の級別比較

（ 2年男子 ）

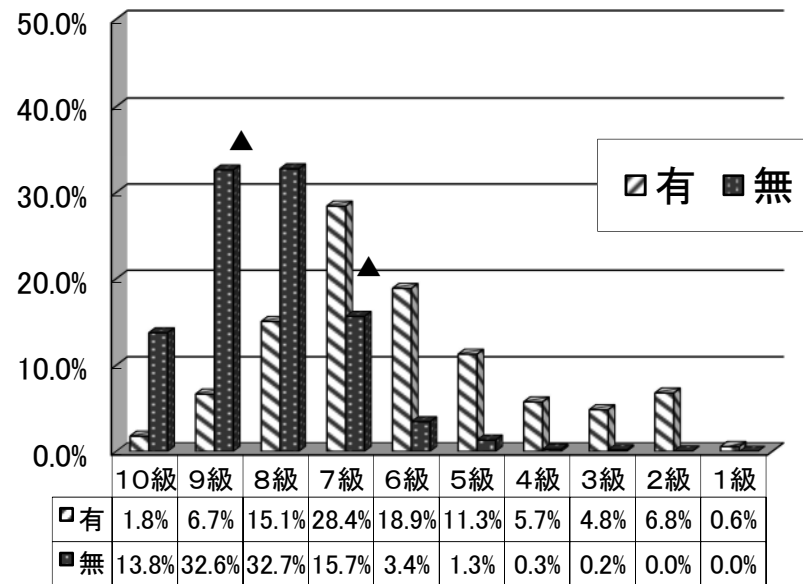


（ 2年女子 ）

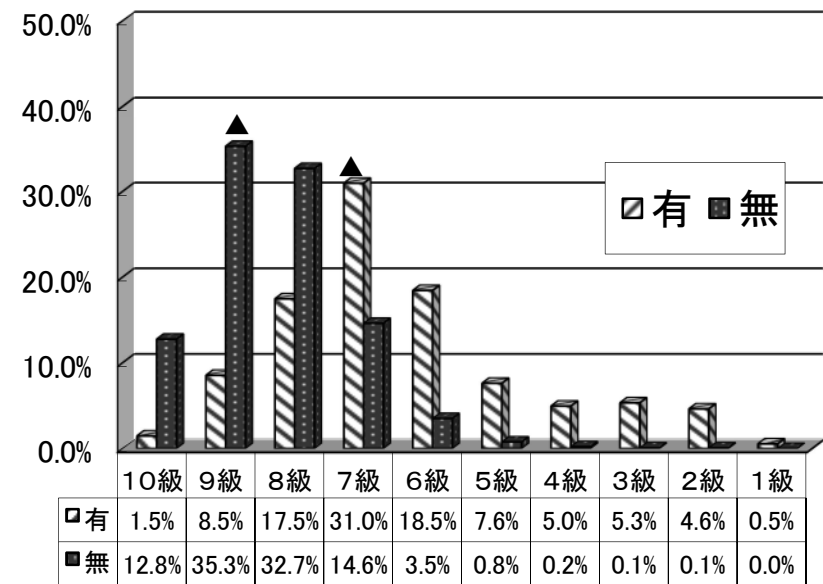


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の50パーセンタイル値

（ 3年男子 ）

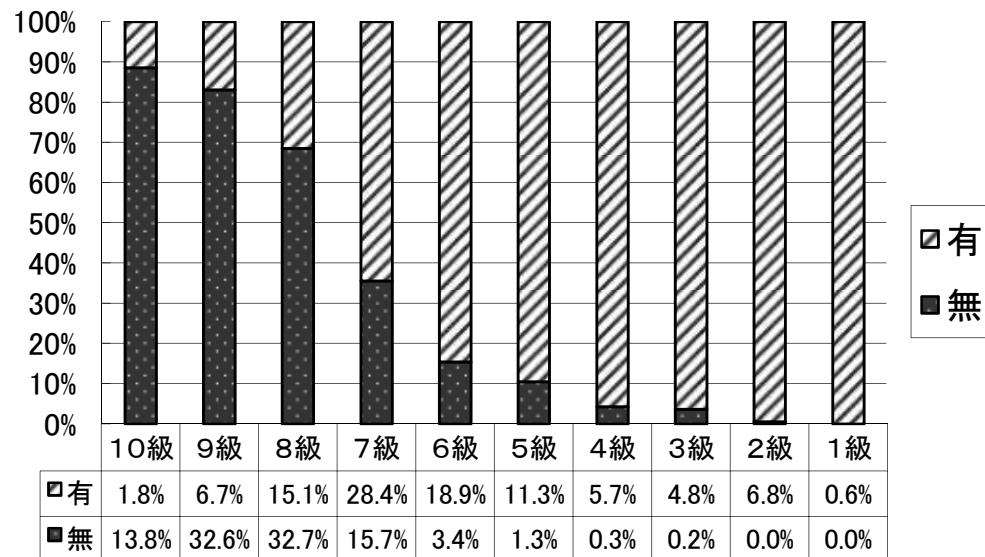


（ 3年女子 ）

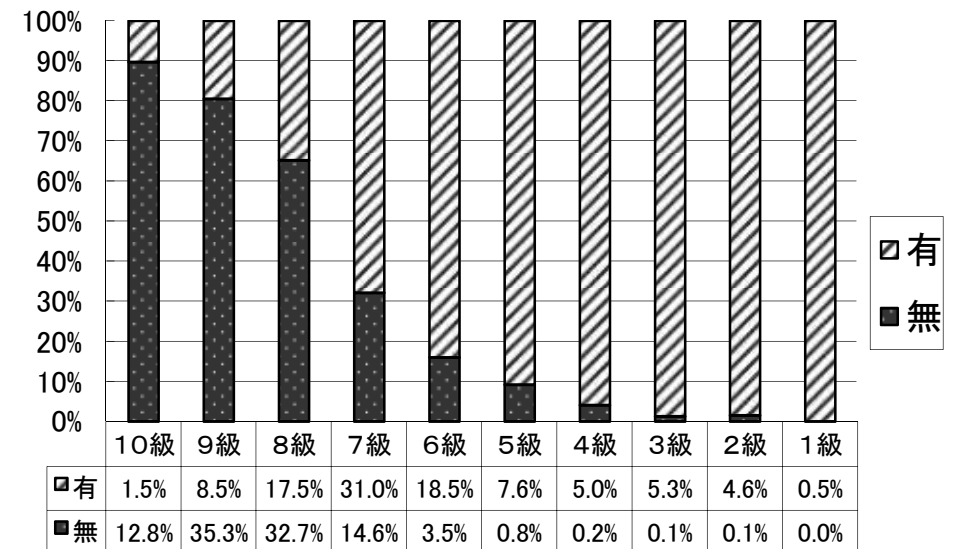


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の級別比較

（ 3年男子 ）

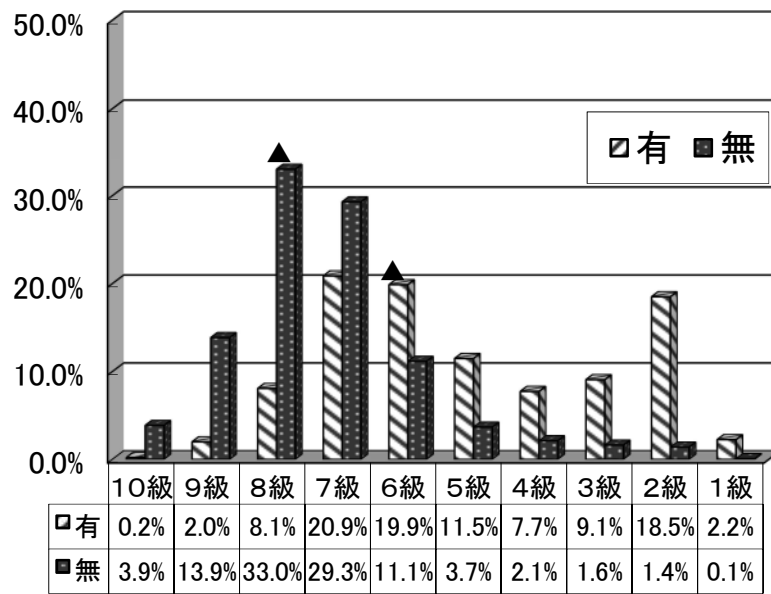


（ 3年女子 ）

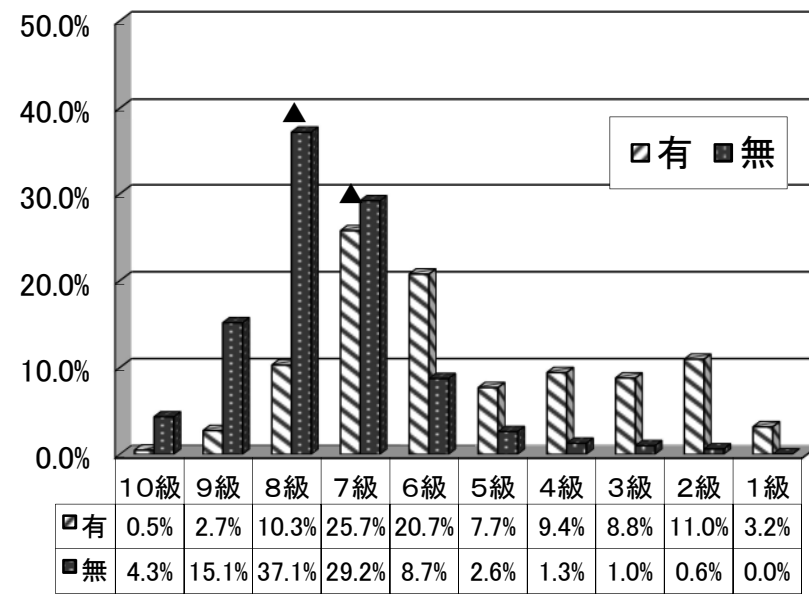


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の50パーセンタイル値

（ 4年男子 ）

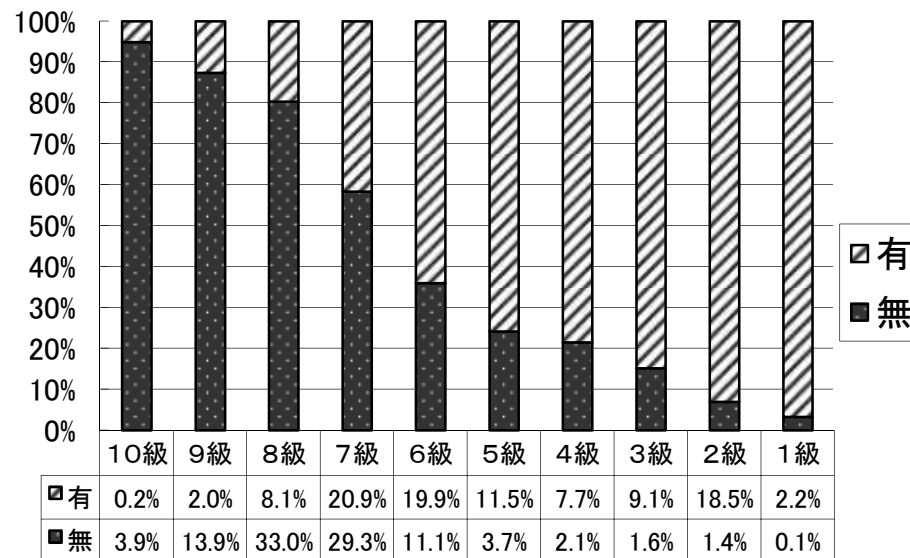


（ 4年女子 ）

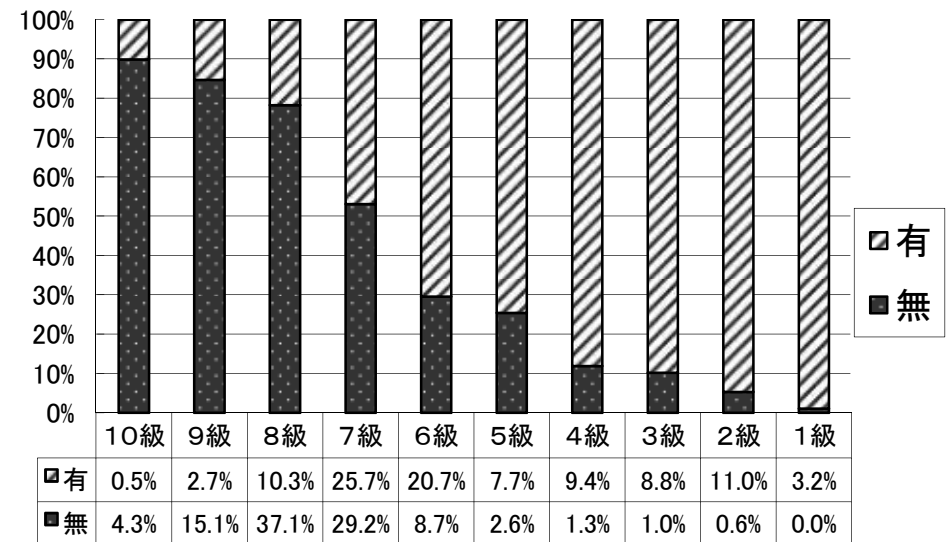


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の級別比較

（ 4年男子 ）

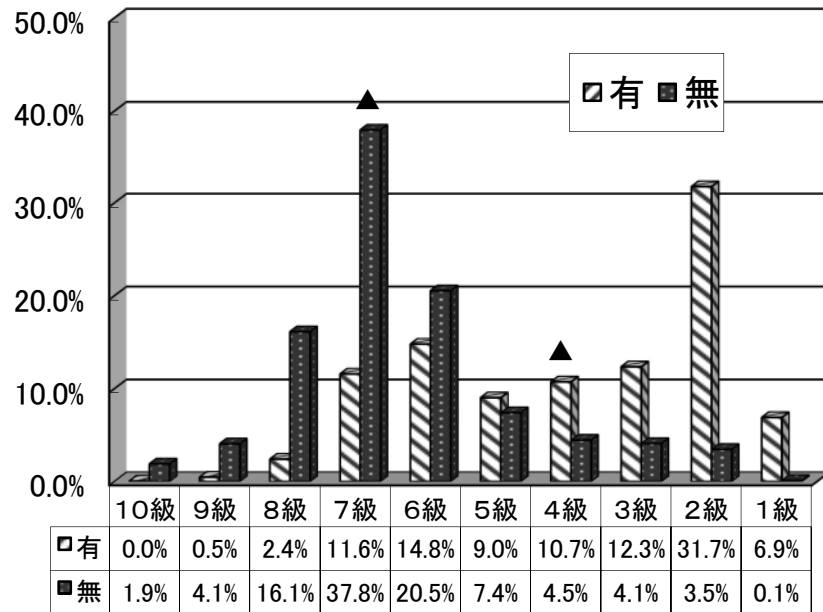


（ 4年女子 ）

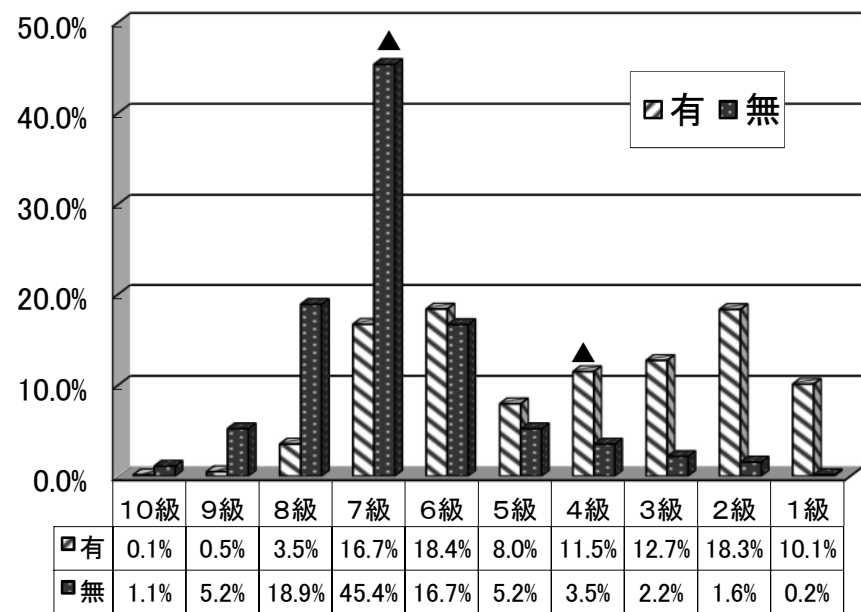


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の50パーセンタイル値

（ 5年男子 ）

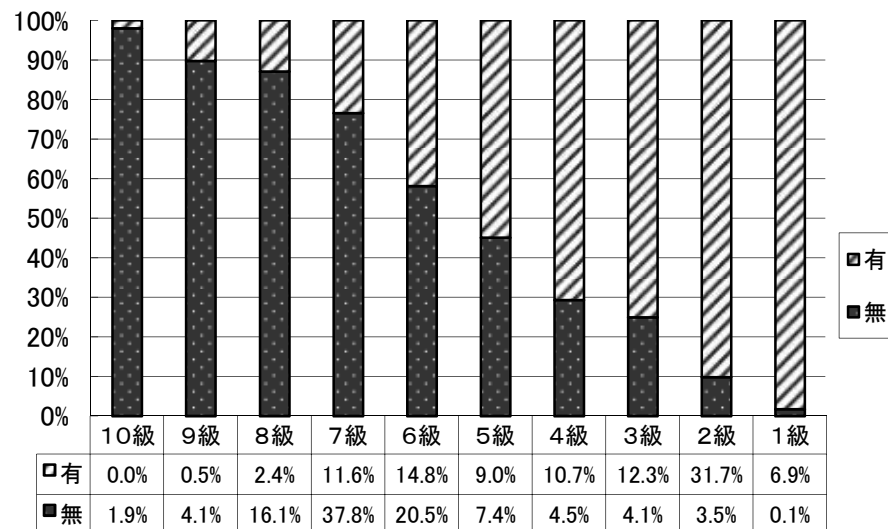


（ 5年女子 ）

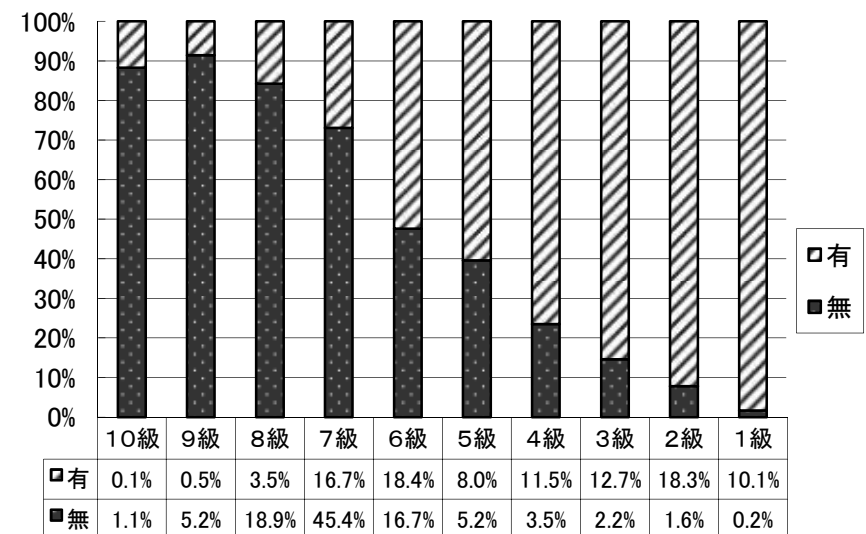


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の級別比較

（ 5年男子 ）

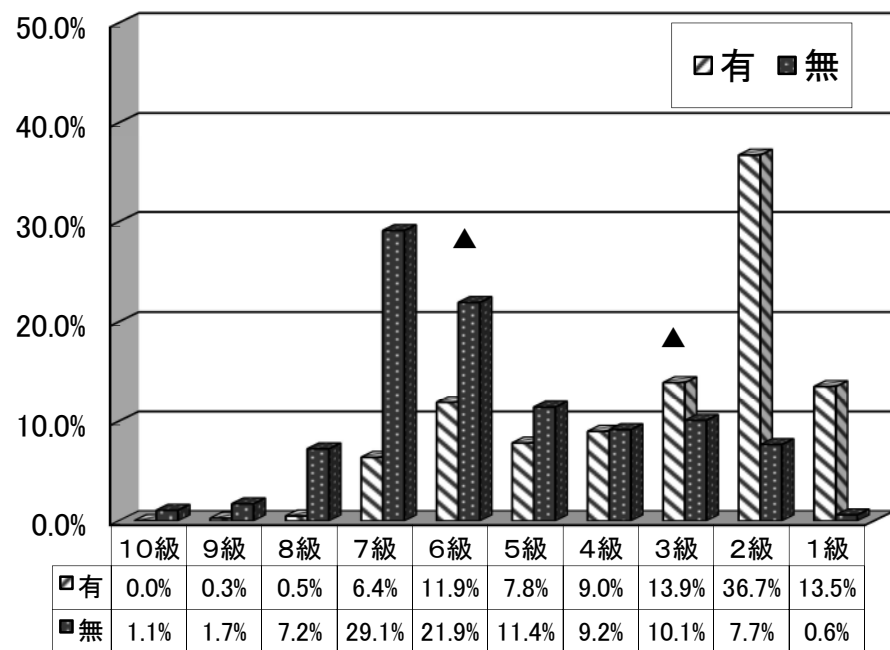


（ 5年女子 ）

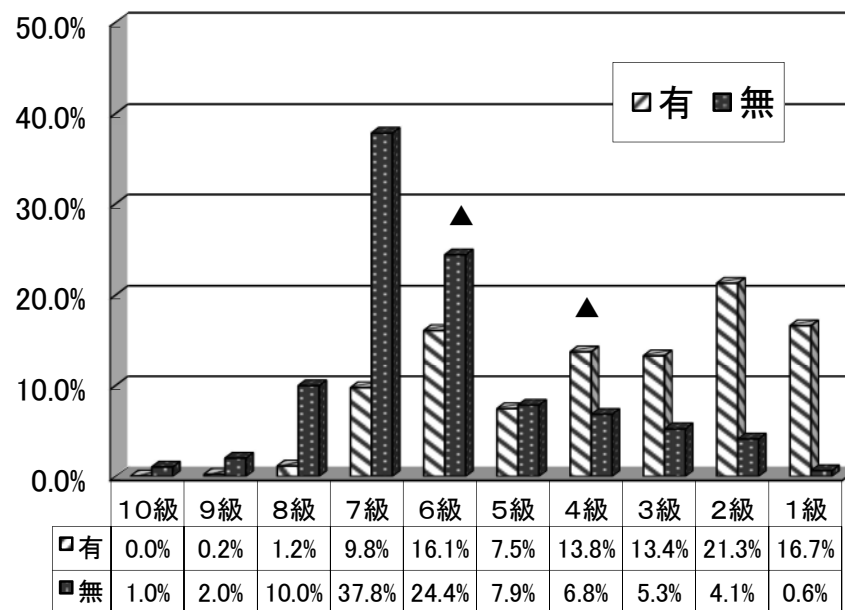


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の50パーセンタイル値

（ 6年男子 ）

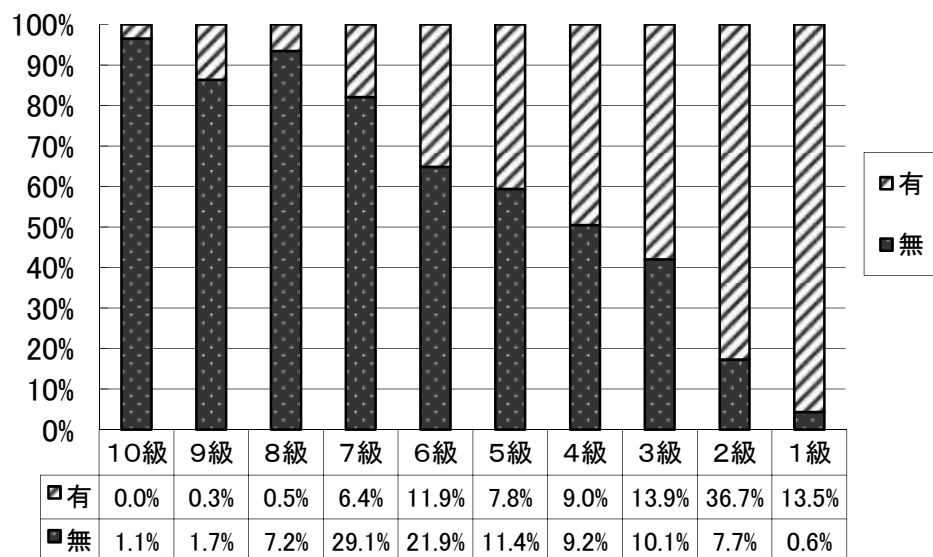


（ 6年女子 ）

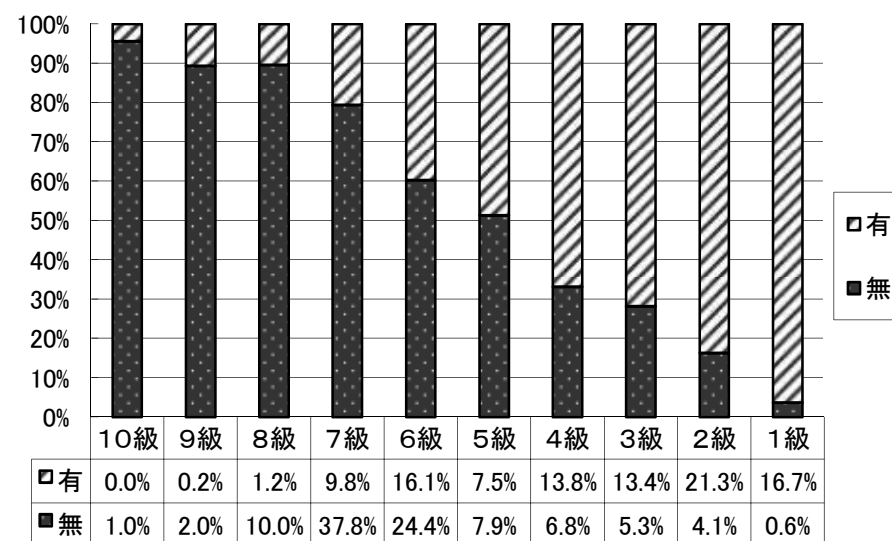


スイミングスクール経験者（1週間以上）と未経験者の級別比較

（ 6年男子 ）



（ 6年女子 ）



3 結 果 の 考 察

(1) 標本数

平成26年度 児童水泳実態調査標本数

男子30,754名

女子29,316名

合計60,070名（京都市立小学校児童）

(2) 本年度の水泳能力調査結果について

表1は、水泳能力級別表である。京都市小学生児童の1年生から6年生までの男女別に50パーセンタイルで平均泳力（級）を示した。

＜表1 水泳能力級別表＞

学年	男子（級）	女子（級）
1年	10	10
2年	9	9
3年	8	8
4年	7	7
5年	7	7
6年	6	6

* 10級→ 5m未満泳げる（型は自由）

* 9級→ 5m以上泳げる（型は自由）

* 8級→ 10m以上泳げる（型は自由）

* 7級→ 25m以上泳げる（型は自由）

* 6級→ 50m以上泳げる（型は自由）

1. 各学年とも高学年に進むにつれて、平均泳力（級）が上がっており、京都市立小学校の児童は泳力を伸ばしていることがわかる。
2. 男女別の平均泳力（級）でみても、本年度は、男女ともほぼ同じ泳力を示している。
3. 平成25・26年度の水泳能力級別表と比べると、平均泳力（級）はどの学年も過去2年間とほぼ同様の泳力を示している。また、水泳能力伸長比率の学年追跡でみても、どの学年男女とも平均泳力（級）を伸ばし、昨年度、一昨年度と同じ級にまで泳力を伸ばすことができている。低学年の方が伸び率は高い。
4. 学習指導要領3学年の浮く・泳ぐ運動の学習内容例示と比べてみても、男女の平均泳力結果は、好ましい状況にあるといえる（小学校中間学年の比較）

※4年生以上の比較は、京都市学童水泳能力基準表と学習指導要領例示の内容に違いがあるため、比較検討が難しい。

5. 水泳能力向上のためには、低学年から、リラックスして水に浮く感覚をつかませることが大切である。水泳の学習に向かう段階では、けのびやバタ足を繰り返し行うことでリラックスしながら進む感覚を身につけることが大切である。泳法を習得する段階では、CD-ROM等視聴覚教材も活用しながら泳ぎのイメージやポイントに気づかせ、自ら学習し、進めていく授業の形態を工夫していく必要がある。

(3) スイミング経験者（1週間以上）と未経験者との比較

表2はスイミングスクール経験有無別水泳能力表（級）である。京都市小学生児童の1年生から6年生までの男女別・スイミングスクール経験有無別に50パーセンタイルで平均泳力（級）を示した。

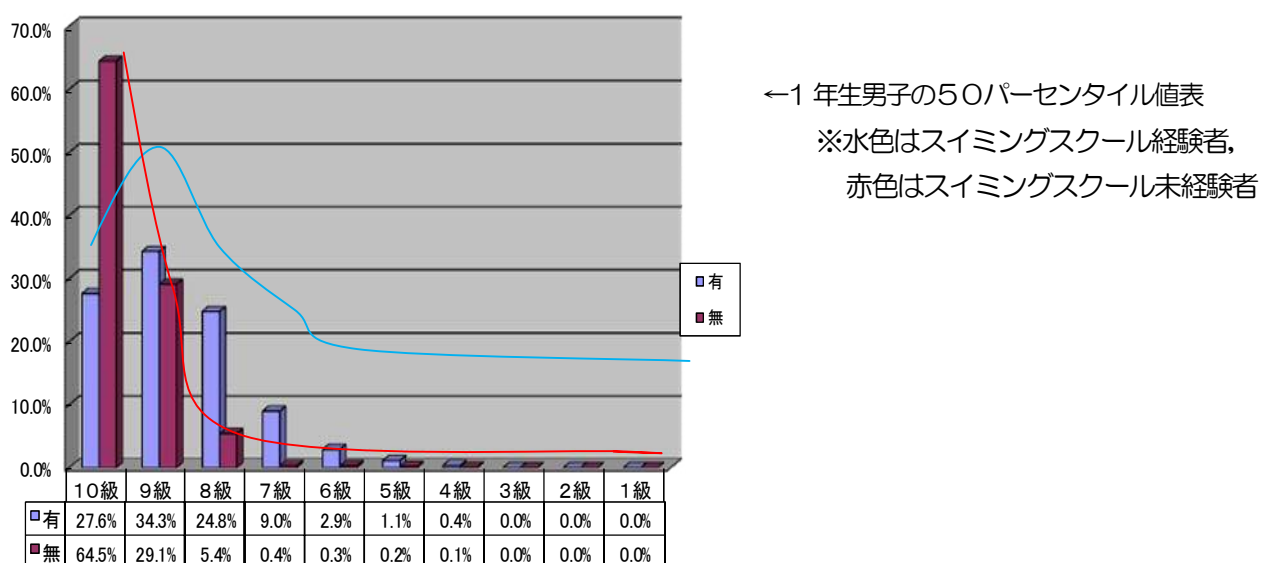
＜表2 スイミングスクール経験有無別水泳能力表（級）＞

	男 子 （級）		女 子 （級）	
学年	経 験（有）	経 験（無）	経 験（有）	経 験（無）
1年	9	10	9	10
2年	8	9	8	9
3年	7	8	7	8
4年	6	8	6	8
5年	3	7	4	7
6年	3	6	4	6

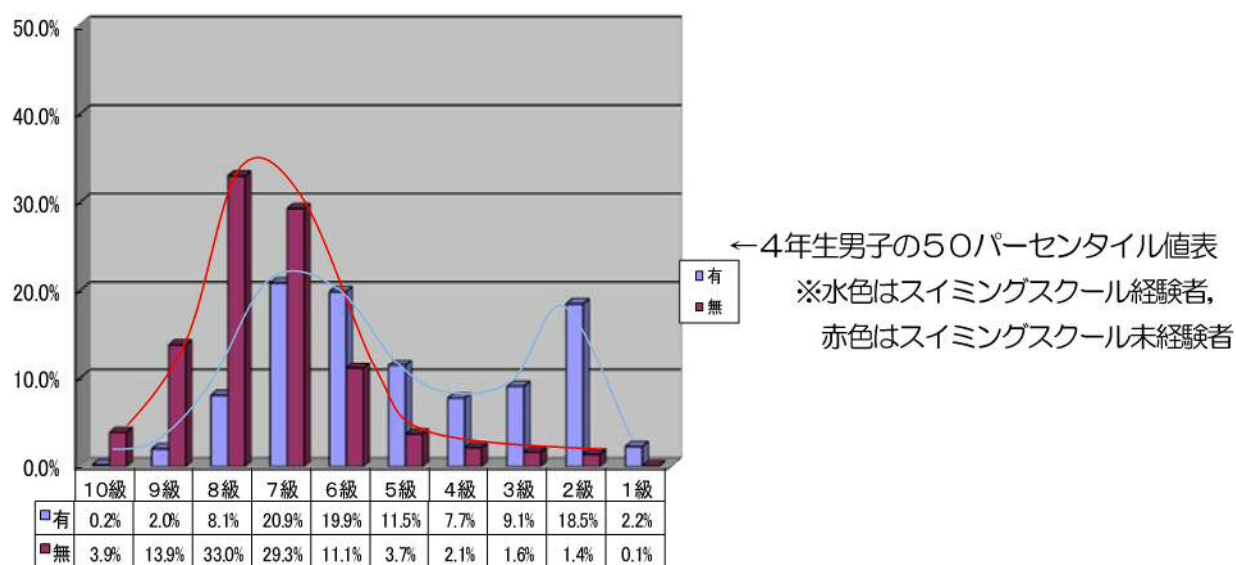
1. 男女とも、経験の有無を問わず学年進行に伴って級が上がっており、京都市立学校の児童は順調に泳力を伸ばしていることがわかる。
2. スイミングスクール未経験者が泳力を伸ばしていることから、水泳学習が効果を上げていることがわかる。
3. 中学年から高学年にかけて、スイミングスクール経験の有無による泳力の差がみられ、5・6学年では男女ともその差が顕著なものとなっている。

4. しかし、スイミングスクール経験者と未経験者の50パーセンタイル値表より、

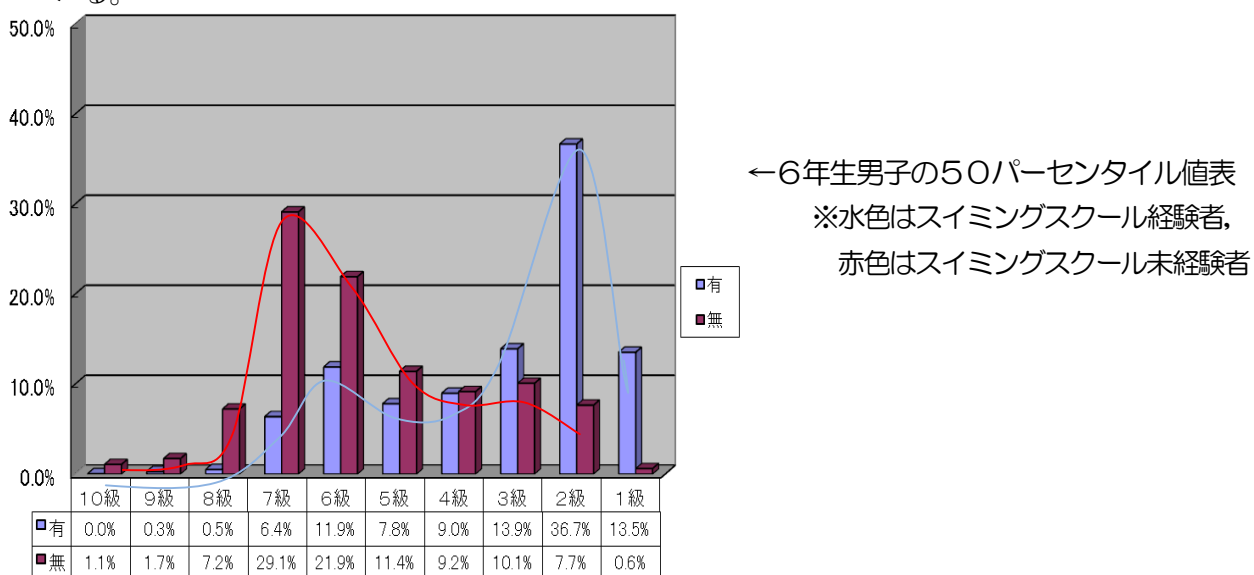
① 低学年においては、経験の有無にかかわらず、山型の正規分布曲線を描いている。



- ② 中学年においては、未経験者が正規分布曲線を描いているのに対し、経験者の分布に関しては、二山の分配曲線を描いている。



- ③ 高学年においては、中学年にみられる二山の分配曲線が、より一層顕著に表れた結果となっている。



- ④ 泳法から複数泳法が要求される3～5級の段階に関しては、得意な泳法により確実に泳力を伸ばしながらも、他の泳法獲得に向けた水泳指導の工夫を図ることが重要である。
- ⑤ 水泳能力の低い児童については、目指すめあてをはっきりさせ、補助具などを用いて安心して取り組める学習の場を作るなど、個人差に応じた学習過程を工夫する必要がある。

謝辞

最後になりましたが、水泳能力調査結果報告書を作成するにあたり、ご指導いただきました京都市教育委員会体育健康教育室、資料を提供していただいた各小学校の先生方に心からの謝意を表します。

平成27年3月
京都市小学校体育研究会
事業部・資料調査（水泳能力）
木村 朋弘（錦林）
乾 和夫（嵐山）
畑 中 喜行（上鳥羽）